

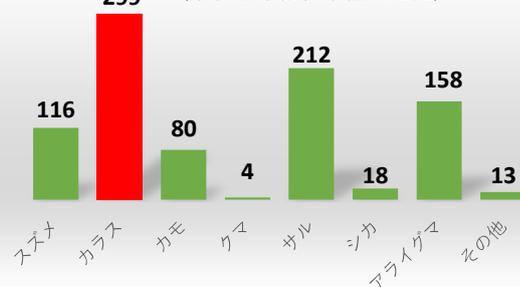
無意識な

## カラスへの「餌付け」ストップキャンペーン

野生鳥獣による農作物被害が発生しています。その中でもカラスは、ゴミ荒らしや糞による道路の汚染など、私たちの普段の生活にも影響を及ぼしています。

カラスは冬の餌を減らすことで個体数を減少させることができ、被害軽減につながります。みなさんの協力が必要です！！

西北管内の野生鳥獣による農作物被害状況  
(令和2年度、単位：万円)



### 「無意識な餌付け」になっている事例

#### ① 生活ごみの放置



ゴミにネットを被せるなど、カラスに荒らされないように工夫しましょう。

#### ② 出荷しない農作物の放置



出荷しない果実や野菜は、土に埋めるなどカラスに見えられないようにしましょう。

#### ③ 庭木の果実・家庭菜園の放置



庭木の果実・家庭菜園はすべて収穫・撤去しカラスに与えないようにしましょう。

- ・カラスは代謝が高く、数日間餌を食べられなければ餓死してしまうと言われています。
- ・自然界の餌が少なくなる冬に、“いかに餌を与えないか”ということがカラス対策のポイントです。
- ・「無意識な餌付け」ストップに御協力をお願いします。